

大会名称: 第73回国民体育大会 バスケットボール競技会
(福井しあわせ元気国体2018 バスケットボール競技会)

開催場所: 松岡中学校体育館 Bコート

試合区分: No. 3 少年女子 1回戦

期 日: 2018(H30)年10月1日(月)

開始時間: 13:30

終了時間: 15:00



主審: 竹田 雄介

副審: 梅田 香

<p>宮崎 (九州)</p>	<p>○ 75</p>	<p>22 — 14 18 — 19 19 — 22 16 — 18 — — —</p>	<p>● 73</p>	<p>東京 (関東)</p>
--------------------	-----------------	--	-----------------	--------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		河内 綾	-	-	-	-	-	-	-
5		財部 舞	0	0	0	0	2	1	0
6	*	成崎 結	33	0	15	3	2	5	2
7	*	ムボムボ ムロロ ファーロン	11	0	5	1	4	10	0
8		江藤 涼	-	-	-	-	-	-	-
9	*	ウォーカー ライアン 純	13	0	6	1	4	10	1
10		吉元 美百合	-	-	-	-	-	-	-
11		井ノ口 なな子	0	0	0	0	0	0	0
12	*	日高 千保理	9	1	3	0	2	4	3
13	*	フェスターガード ヤヤ	4	0	2	0	4	8	7
14		老山 花歩	0	0	0	0	0	0	0
15		江頭 璃梨	5	0	1	3	0	1	0
HC		前村 かおり / TEAM							
		合計	75	1	32	8	18	39	13

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	奥山 理々嘉	24	1	9	3	4	13	2
5	*	三好 青花	23	0	10	3	1	3	3
6	*	小村 日夏理	12	2	3	0	4	13	7
7	*	児玉 結唯	7	1	2	0	2	1	6
8		太田 咲里	0	0	0	0	0	0	0
9		篠崎 菜夢	7	1	2	0	2	5	3
10		永末 雪乃	-	-	-	-	-	-	-
11		西山 郁乃	-	-	-	-	-	-	-
12		折腹 ゆずは	-	-	-	-	-	-	-
13	*	吉田 真子	0	0	0	0	0	0	1
14		粟谷 真帆	-	-	-	-	-	-	-
15		林 美花	-	-	-	-	-	-	-
HC		高木 優子 / TEAM							
		合計	73	5	26	6	13	35	22

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、東京都はマンツーマンディフェンス、宮崎県はゾーンディフェンスでスタート。立ち上がり、宮崎県は、#13、#6の連続シュートが決まる。東京都は宮崎県の#7を徹底してマークするも、#7は、ゴール下のシュートで着実に加点する。しかし、残り2分、3つ目のファウルで交代。東京都も、#4、#6のシュートで追い上げるが、14-22で終了する。
 第2ピリオド、宮崎県は、#6の緩急をつけた巧みなドライブインで得点。15点差をつける。東京都は、たまたまタイムアウト。しかし、リズムに乗る宮崎県の攻撃は止まらない。激しいゾーンディフェンスを攻めあぐね、東京都は、苦しい展開が続くが、後半、徐々にインサイドにボールが入り、#4のシュートで追い上げて、33-40で終了する。
 第3ピリオド、宮崎県が#7をコートに戻し、オールコート2-2-1から2-3ゾーンディフェンス。東京都は、#4の2P、#5の連続得点で一気に3点差に詰め寄る。その後、宮崎県#6の果敢なドライブインに対し、東京都は、#4のハイポスト、#5のゴール下と、一進一退の攻防が続く。55-59と、宮崎県リードで終了。
 第4ピリオド、開始2分、東京都は追い上げを見せ、#7の3Pで同点とする。その後は、互いに多彩な攻撃で、しばらく均衡状態が続く。最後は、残り36秒、同点からリバウンドシュートを決めた宮崎県が逃げ切って、75-73で勝利した。
 最後まで勝負の行方の分からない白熱したゲームであった。

担当者: 林 厚子((一社)福井県バスケットボール協会)

(公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

